

平成 23 年 10 月補正予算の主要事業

1 復興まちづくり

① 東日本大震災後の防災体制強化事業

● 防災行政無線デジタル化復旧事業【新規】(図1) 557,000千円

東日本大震災に伴う津波で流失した同報系防災行政無線の屋外拡声子局や、老朽化により聴き取りにくくなった施設を全てデジタル化し、災害時に活用可能な双方向通信による避難場所・市庁舎間の情報収集手段を構築するなど、情報伝達機能の強化を図るものです。

《事業内容》

- 屋外拡声式子局整備 96基
- 個別受信機整備 300基 ほか

● 津波避難看板整備事業【新規】 1,500千円

東日本大震災で津波避難誘導標識等が流失したため、住民やボランティア等の避難誘導に支障が生じないように、特に沿岸部の重要な45箇所に応急的に誘導看板を整備しようとするものです。

● 防災啓発パンフレット作成事業【新規】 500千円

平成19年に作成配布した普及啓発パンフレット「地震@なび」を、東日本大震災の災害経験を踏まえてリニューアルし、地震・津波に対する防災意識の一層の高揚を図るものです。

● 消防団装備品整備事業【新規】 4,000千円

東日本大震災に伴う津波で消防屯所や消防車両に備え付けていた半纏、作業服等が流失したため、新たに装備品を購入し、活動環境を改善しようとするものです。

(2款1項13目・9款1項2目・11款5項1目/防災課)

● 災害エフエム運営事業【新規】 5,775千円

災害発生直後から実施している災害エフエム放送や、広報ラジオ番組の受信エリアを拡大するため、日本財団の助成を受けて、電波増幅等の工事を行おうとするものです。

《事業内容》

- 送信柱建柱及び増力作業 一式
- 放送エリア拡充工事 一式

(2款1項1目/広報広聴課)

② 津波防災まちづくり道路整備事業【新規】 15,000千円

東日本大震災により被災した地域を支える生活路線について、地盤沈下等の影響により既存路線の復旧だけでは地域の孤立化を解消し得ないと見込まれる路線について、国が示した「津波防災まちづくりに係る道路整備事業」の支援枠を活用して整備しようとするものです。

今次、国の支援内容が示されていないことから、市単独で予備調査を実施し、今後の国の支援策活用にあわせて準備しようとするものです。

《事業内容》

- 鶴住居2号線代替線予備調査 一式

(8款2項3目/建設課)

③ 三陸鉄道釜石駅舎活用事業【新規】 3,500千円

三陸鉄道は東日本大震災により運行を休止していますが、釜石駅舎は立地条件が良く、にぎわいを創出するうえで適当な環境にあることから、モデル的に情報発信及び交流の拠点施設とするためのリニューアル費用の一部を助成しようとするものです。

《事業内容》

- 三陸鉄道釜石駅待合室改修工事 一式



(2款1項6目/市民課)

④ 文化遺産を活かした釜石再生事業【新規】 3,900千円

市内の文化遺産を調査し、新しいまちづくりへの活用策を検討しようとするものです。

《事業内容》

- 地域の土地利用変遷の把握
- 津波に関する資料収集及び公開
- 文化遺産の修理・復旧手法の検討
- まちづくりへの活用策の検討

(10款6項5目/生涯学習スポーツ課)

2 災害復旧事業

① 公共土木施設災害復旧事業（図2） 350,000千円

東日本大震災により被災した浸水区域内外の市道の復旧工事を、国庫補助を導入して実施しようとするものです。

● 道路

《事業内容》

- 浸水区域外 尾崎白浜1号線 外41箇所
- 浸水区域内 大町只越町3号線 外20箇所

※ 他路線及び橋梁についても精査検討中。

(11款3項1目／建設課)

② 社会福祉施設災害復旧事業

● 鵜住居児童館災害復旧事業【新規】 20,000千円

鵜住居小学校の仮設校舎整備に合わせ、東日本大震災の津波で流失した鵜住居児童館（健全育成型）を同校敷地内に仮設整備しようとするものです。

● 唐丹学童育成クラブ災害復旧事業【新規】 16,000千円

唐丹小学校の仮設校舎整備に合わせ、東日本大震災の津波で流失した唐丹学童育成クラブを同校敷地内に仮設整備するものです。

(11款1項1目／地域福祉課)

③ 文教施設災害復旧事業

● 公立学校施設災害復旧事業（図3、4） 85,300千円

東日本大震災により津波被害を受けた学校の仮設校舎整備に加え、学校備品の確保及び地震による学校の被災箇所復旧を行い、良好な教育環境と学校の安全を確保しようとするものです。

《事業内容》

- 小中学校備品購入費 58,300千円
- 仮設校舎校庭・外構整備工事 18,000千円
- 仮設校舎引越し経費 2,900千円
- 各小中学校災害復旧工事 6,100千円

(11款4項1目／総務学事課)

● 体育施設災害復旧事業 6,000千円【新規】

東日本大震災により市民体育館の屋根と平田公園野球場の正面スタンド等の被害が大きいため、早期復旧に向けて、詳細調査と設計業務を実施しようとするものです。

《事業内容》

- 市民体育館及び平田公園野球場構造調査設計業務委託 一式

● 市民交流センター災害復旧事業【新規】 5,500千円

東日本大震災により市民交流センターの駐車場に亀裂が生じ、施設設備にも被害が発生したため、予備費を充用して復旧した水道施設に続き、各設備の復旧工事を行うものです。

《事業内容》

- 駐車場舗装整備工事 一式
- 体育館トイレ改修工事 一式
- 電気設備改修工事 一式

(11款4項2目／生涯学習スポーツ課)

④ 橋野高炉跡復旧事業【新規】 2,500千円

東日本大震災により、橋野高炉跡の露出遺構群の石垣や石組みがずれ、亀裂や剥離が生じており、冬季間の積雪等により被害が拡大するおそれがあることから、復旧方法を検討するとともに、来年度以降の本格復旧に向けて、被害拡大を防止する応急処置を実施しようとするものです。

《事業内容》

- 被害拡大を防ぐ応急処置
- 復旧方法の検討、文化庁との協議 ほか



(10款6項5目／生涯学習スポーツ課)

3 がれき除去・災害廃棄物処理

① 災害廃棄物処理事業 2,846,000千円

東日本大震災による推計82万トンの廃棄物の収集、運搬及び処分を適切に実施するため、予算額を追加しようとするものです。

《事業内容》

- 家屋解体及び災害廃棄物収集運搬処理委託 一式

(4款2項2目／環境課)

4 生活の再建支援

① 緊急雇用対策事業 48,688千円

被災者をはじめとする求職者に対して短中期の雇用就業機会を創出することにより、生活の安定を促進しようとするものです。

《事業内容》

- 雇用期間 最長3月31日まで
- 雇用人数 207人
(補正後の本年度の雇用人数)



- 事業名 広報ラジオ番組制作事業 8,525千円
- 釜石タウン情報誌発行事業 28,103千円
- がれき撤去事業 22,497千円
- 緑のシステム創造事業 6,274千円
- 震災による中止・減額事業 ▲16,711千円(6件)
(2款1項2目/広報広聴課 ほか)

② 福祉・医療確保対策

● 鵜住居地区仮設医療センター整備事業 2,500千円

鵜住居地区に建物の寄贈を受けて設置する仮設診療所について、県立釜石病院の協力により当分の間市立診療所を併設するための所要経費を追加するほか、県の助成額の変更に伴う予算の調整を行うものです。

《事業内容》

- 仮設診療所医師・看護師報酬 2,500千円
- 財源の組替 ▲18,333千円(県補助金の一部を一般財源に組替)

● 肺がん検診無料化事業(がん検診事業)【新規】 2,321千円

東日本大震災により粉塵などが大量に飛散したと考えられることから、呼吸器系疾患予防の一貫として、肺がん検診を無料で実施し、併せて肺がん予防の意識向上、検診率向上を目指すものです。

《事業内容》

- 対象者 市内在住の40歳以上で、職場の検診など他に受診機会のない方

(4款1項2目/健康推進課)

③ 子育て支援

● 仮設小佐野学童育成クラブ整備事業【新規】 1,800千円

東日本大震災で被災した小佐野学童育成クラブの代替施設として寄贈を受けた仮設小佐野学童育成クラブについて、冬期間の防寒対策として断熱補強工事を実施するものです。

《事業内容》

- 外壁改修工事 一式

(3款2項1目/地域福祉課)

● 仮設給食調理場整備事業【新規】(図3、4) 82,100千円

小中学校の完全給食化を進めるとともに、災害時の地域の炊き出し機能を確保しようとするものです。

《事業内容》

- 鶴住居地区仮設給食調理場整備(600食対応) A=186.3㎡
 - 調理場設備備品購入 一式
 - 厨房用品購入 一式
 - 給食対象校 鶴住居小、釜石東中、栗林小
- 唐丹地区仮設給食調理場整備(150食対応) A=105.3㎡
 - 調理場設備備品購入 一式
 - 厨房用品購入 一式
 - 給食対象校 唐丹小、唐丹中

(10款7項3目/総務学事課・学校給食センター)

● 学校給食センター改修事業【新規】

50,800千円

経年劣化の進む学校給食センターの設備改修を行い、平成24年度から中学校完全給食の提供を開始しようとするものです。

《事業内容》

- 給食センター設備改修 一式
- 給食対象校 小学校6校

(釜石、双葉、白山、平田、小佐野、甲子)

中学校3校

(釜石、甲子、大平)



● 中学校給食用機材購入費【新規】 3,500千円

平成24年度からの中学校完全給食の実施に向けて、学校給食センターの厨房用品を購入しようとするものです。

《事業内容》

- 学校給食センター厨房用品購入 一式

(10款7項3目/学校給食センター)

5 産業復興

① 漁業再建復旧支援事業

● 漁業協同組合等機能回復支援事業 1,143千円

被災した漁業協同組合の機能を回復するとともに、漁協を核とした水産業の復興のため、各漁協が策定する漁業復興計画に要する経費に対して助成するもので、現計予算額に追加しようとするものです。

● 水産業経営基盤復旧支援事業 586,478千円

被災した作業保管施設・燃料供給施設を復旧整備することにより、旧来施設と同等の機能回復を図る経費に対して助成するほか、震災により失った凍結施設を整備する経費に助成しようとするものです。

《事業内容》

- 釜石東部漁協
- | | |
|----------|-----|
| 保管作業施設 | 1棟 |
| 燃料供給施設 | 1箇所 |
| タンクローリー車 | 一式 |
- 釜石流通団地水産加工業協同組合
- | | |
|---------|-----|
| 凍結施設 | 5施設 |
| 凍結機器 | 3台 |
| フォークリフト | 24台 |



(6款3項2目/水産農林課)

② 水産流通・加工業復旧支援事業

● 水産業共同利用施設復旧事業 336,710千円

水産業共同利用施設を有する漁業協同組合等に対し、早期復旧に必要な不可欠な保管作業施設や車両等の整備に係る経費に助成しようとするものです。

《事業内容》

- 釜石東部漁協
 - 保管作業施設、水産物保管施設、冷凍冷蔵施設 計 5 件
 - 荷捌き施設、簡易加工処理施設 計 4 件
 - 漁船漁業用保管作業施設 1 件
 - 仮設番屋、燃料供給施設 計 4 件
 - フォークリフト、トラック 計 7 台
- 釜石湾漁協
 - 保管作業施設、水産物荷捌き施設 計 4 件
 - 給油施設 2 件
 - ウニ集荷場、仮設資材倉庫 計 6 件
 - 水中ポンプ、ワカメ陸揚作業用ポンプ 計 18 台
 - トラック、フォークリフト 計 6 台
 - 標識灯 50 台
 - 電子秤 11 台
 - 1 t タンク、貯氷コンテナ 計 15 台
- 唐丹町漁協
 - 水産物保管施設、保管作業施設、漁船漁具保全施設 計 3 件
 - トラック 1 台
- 釜石水産物商業協同組合
 - 冷蔵設備修繕 1 件
 - 電子秤 2 台
 - 製氷機、冷凍ストッカー 2 件

(6 款 3 項 2 目 / 水産農林課)

③ 希望の烽火プロジェクト経費【新規】 2, 100 千円

被災した冷蔵・冷凍能力を補完するため、「社団法人東北漁業再開支援基金 希望の烽火」の支援のもと、釜石流通団地が整備する冷凍コンテナの設置運搬経費に助成しようとするものです。

(6 款 3 項 2 目 / 水産農林課)

④ 中小企業災害復興支援事業 275, 000 千円

被災した中小企業の店舗・工場等の早期再開に要する経費の一部を助成し、早期の地域経済基盤の再興及び就業機会の維持確保を図るものです。

本年度補正予算第 2 号で措置した当事業は利用希望が多く、岩手県の補助事業では予算が不足することから、市単独で予算を増額するものです。

《事業内容》

- 中小企業被災資産修繕費補助金 275,000 千円（補正後の予算額 600,000 千円）
 - 補助率 1/2
 - 補助額上限
 - 1 億円以上の修繕 20,000 千円
 - 1 億円以下の修繕 10,000 千円
- ※ 予算の範囲内で補助額を調整することがある。
(7 款 1 項 2 目 / 商工労政課)

⑤ 市道栗橋 12 号線舗装工事【新規】(図 5) 5,000 千円

橋野町の当該路線には、未舗装区間があり地域住民の通行に支障が生じていることから、電源立地地域対策交付金の活用により舗装工事を実施し、生活環境の向上と安全な通行の確保を図るものです。

(8 款 2 項 3 目 / 総合政策課)